



世界をつなぐ

Connect the World



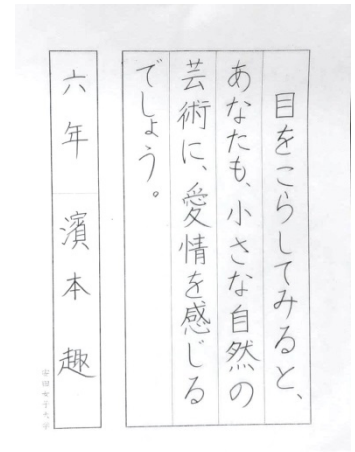
安田女子大学主催 第1回国際書道展 [グローバル書道 @ YASUDA]

GLOBAL SHODO @ YASUDA

最高賞作品

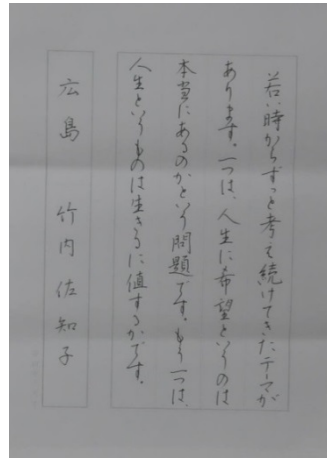
【硬筆の部】

小学校・中学校相当



濱本 趣さん

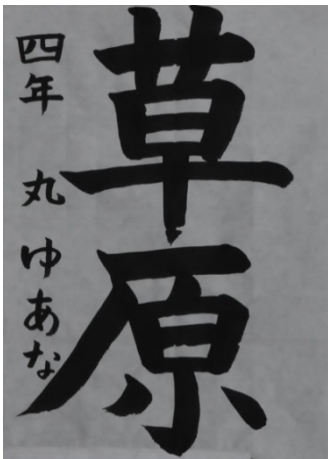
高校相当・一般



竹内 佐知子さん

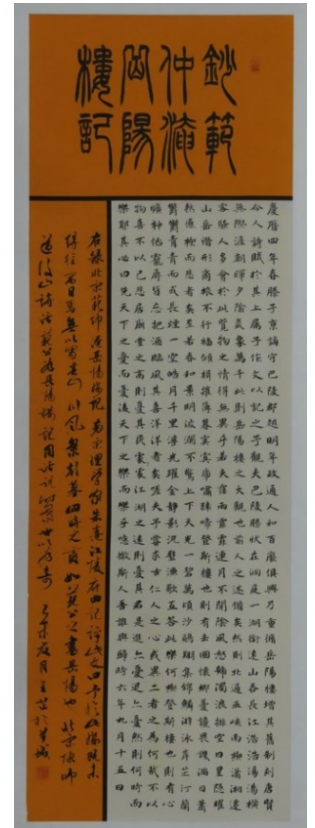
【毛筆の部】

小学校・中学校相当



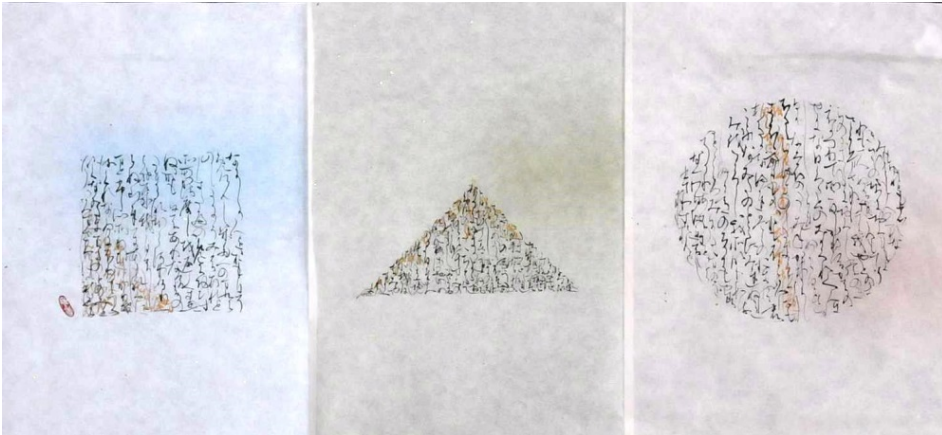
丸 ゆあなさん

高校相当・一般



王 芷さん(中国)

【文字デザインの部】



院京 雅香さん(米国)

特別賞作品

一般 柳谷 武さん

<https://vimeo.com/154679119>

←こちらの URL からアクセスできます

だれもが体一つで立体書道を描ける環境「AIR SHODOU」の開発をしており、立体書道を楽しめるイベントなども運営しております。

このたび、映像として書の応募ができることもあり、立体書道「AIR SHODOU」から生み出せる立体型「神楽」の書を映像で応募いたしました。

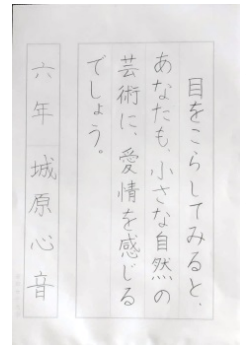
全身で立体的に描くことで、見る角度や書き進む時間により変化する書を楽しく観ていただけたら幸いです。

SHAREFL 柳谷 武

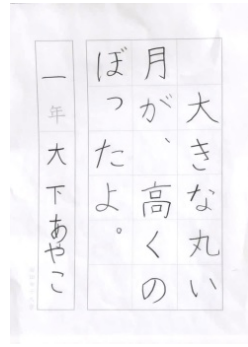
大賞作品

【硬筆の部】

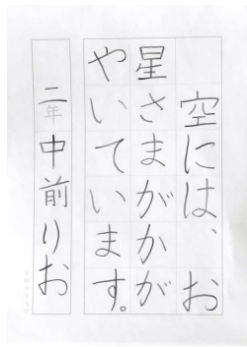
小学校・中学校相当



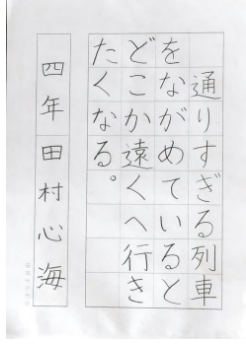
城原 心音さん



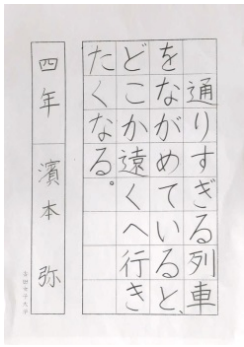
大下 絢子さん



中前 里桜さん

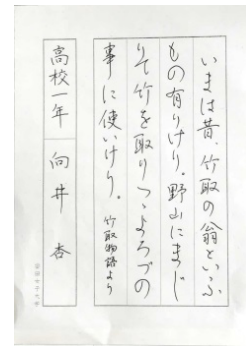


田村 心海さん

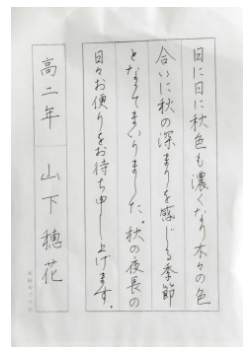


濱本 弥さん

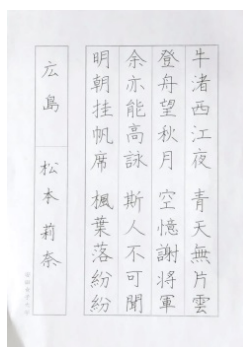
高校相当・一般



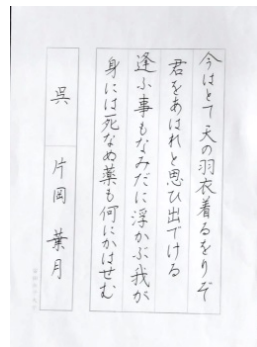
向井 杏さん



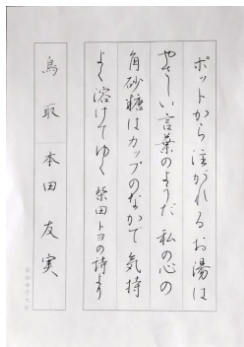
山下 穂花さん



松本 莉奈さん



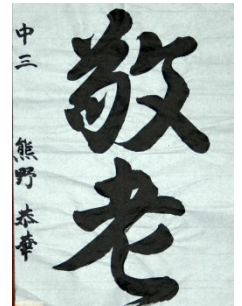
片岡 葉月さん



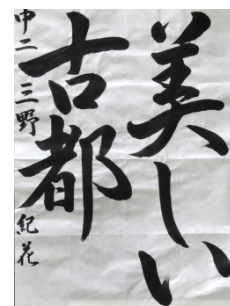
本田 友実さん

【毛筆の部】

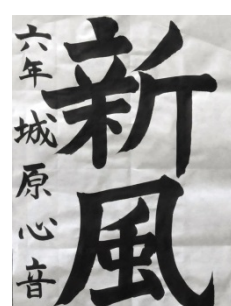
小学校・中学校相当



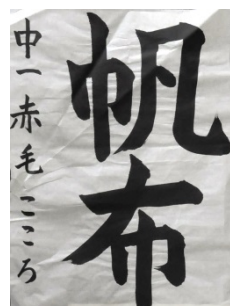
熊野 恭華さん



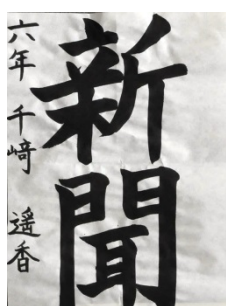
三野 紀花さん



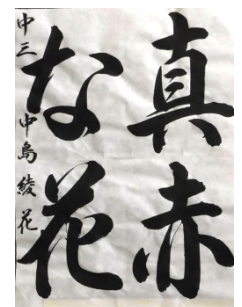
城原 心音さん



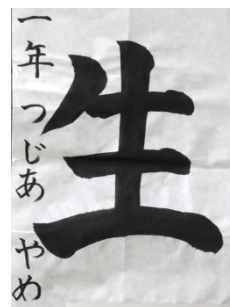
赤毛 ころろさん



千崎 遥香さん



中島 綾花さん



辻 彩愛さん



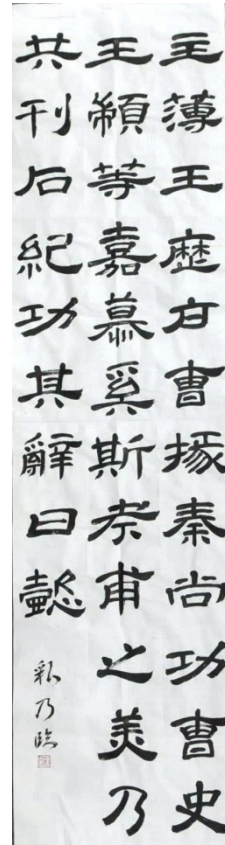
藤木 七海さん



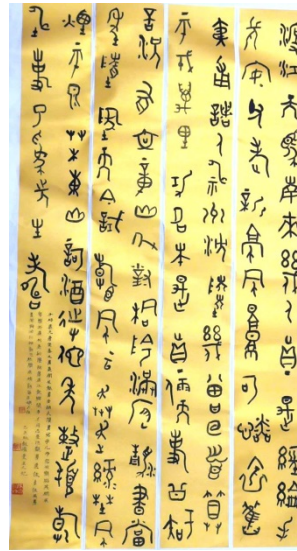
濱本 弥さん



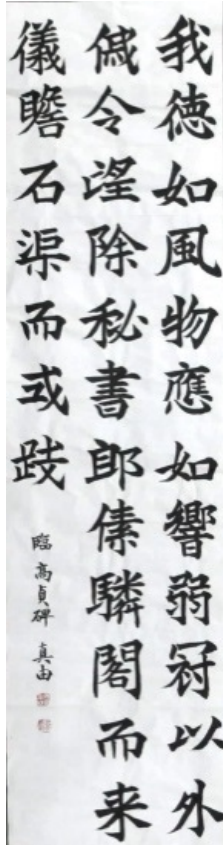
院京 雅香さん(米国)



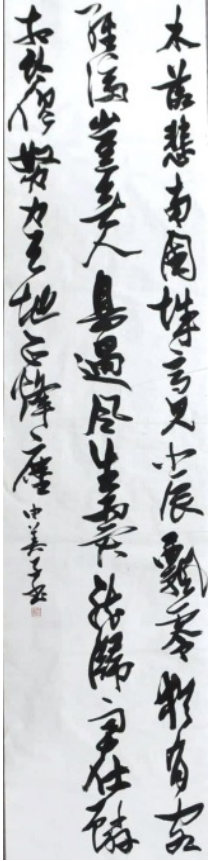
弘 彩乃さん



謝 佩霖さん(中国)



森岡 真由さん



中井 由美子さん



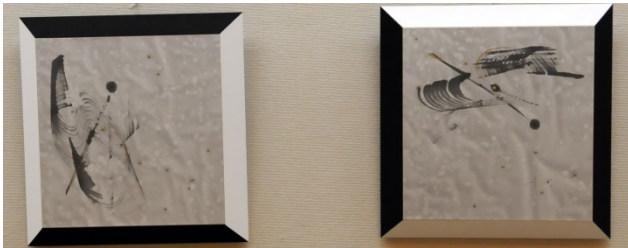
砂場 優子さん



山本 美菜子さん



藤井 美希さん



米田 千咲さん

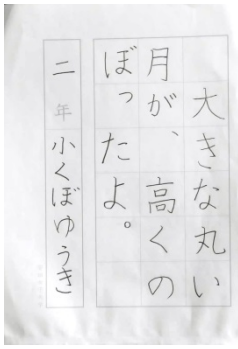


野村 紫乃さん

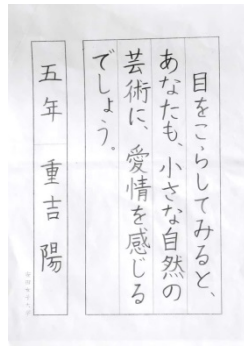
準大賞作品

【硬筆の部】

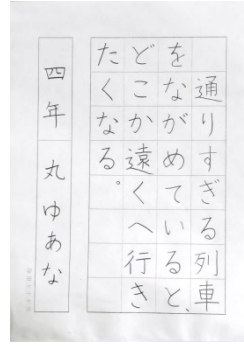
小学校・中学校相当



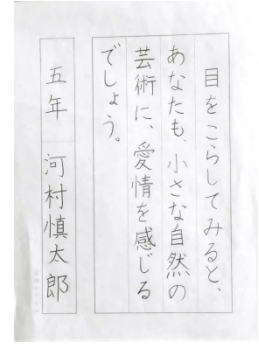
小久保 ゆうきさん



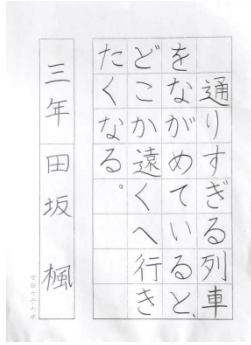
重吉 陽さん



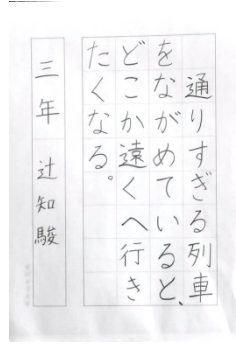
丸 ゆあなさん



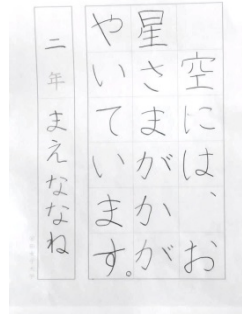
河村 慎太郎さん



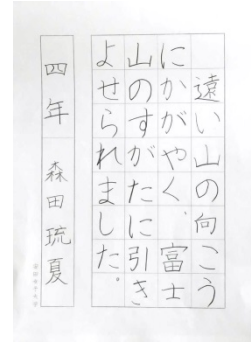
田坂 楓さん



辻 知駿さん

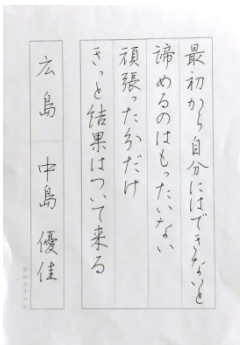


前 奈那音さん

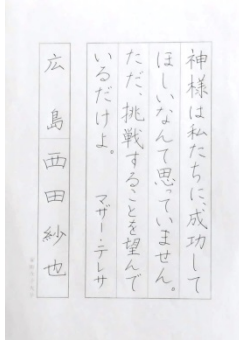


森田 疏夏さん

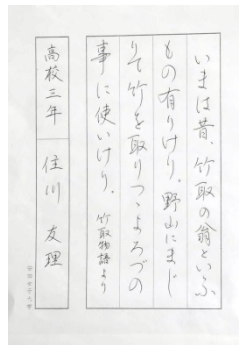
高校相当・一般



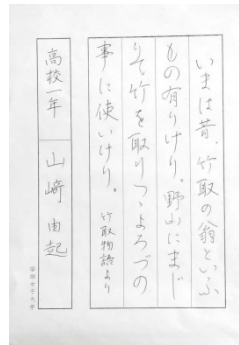
中島 優佳さん



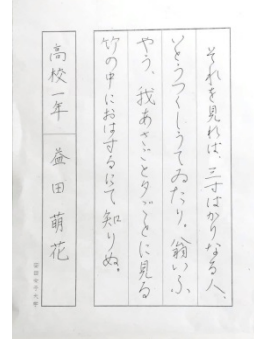
西田 紗也さん



住川 友理さん



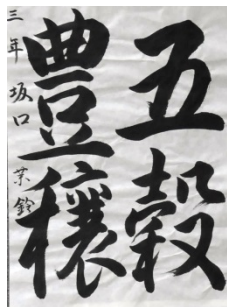
山崎 由起さん



益田 萌花さん

【毛筆の部】

小学校・中学校相当



坂口 菜鈴さん



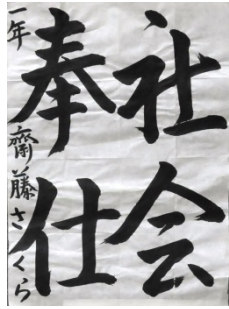
栗原 莞政さん



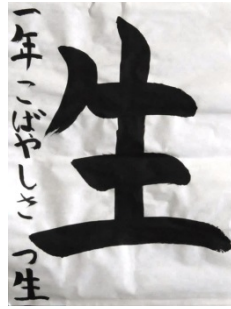
加藤 由梨さん



加藤 愛理さん



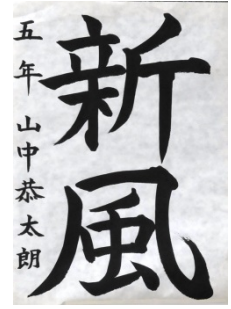
齋藤 さくらさん



小林 颯生さん



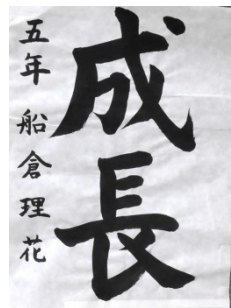
小林 嘉人さん



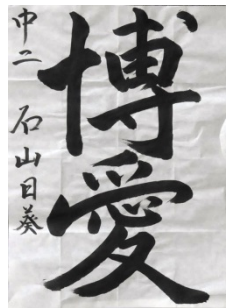
山中 恭太郎さん



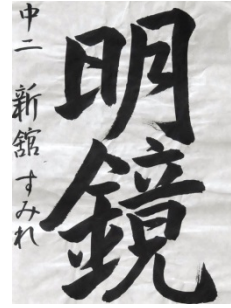
中田 侑里さん



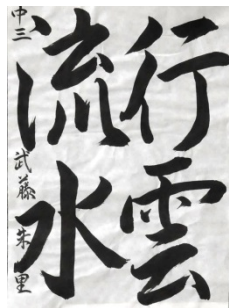
船倉 理花さん



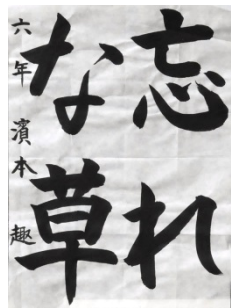
石山 日葵さん



新館 すみれさん



武藤 朱里さん



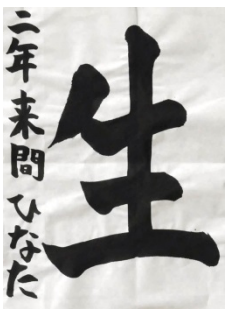
濱本 趣さん



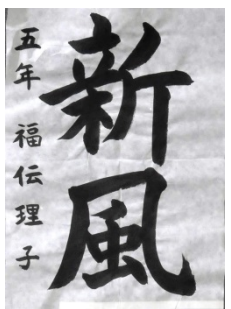
湯浅 真優さん



辻 知駿さん



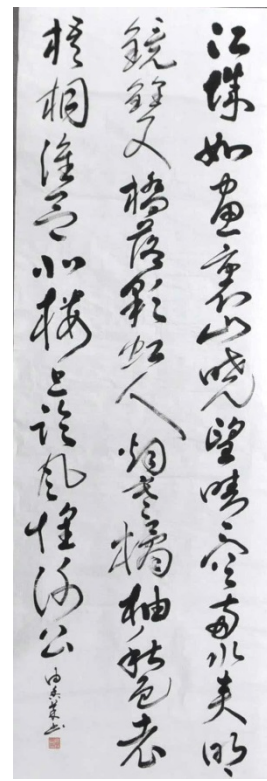
来間 ひなたさん



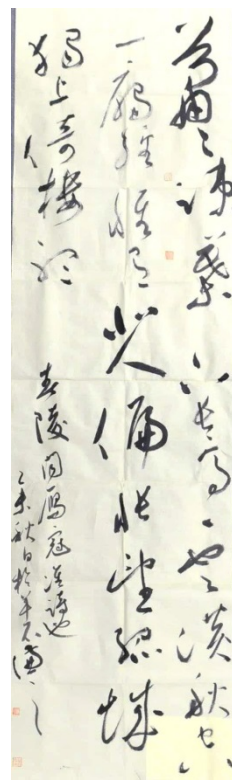
福伝 理子さん



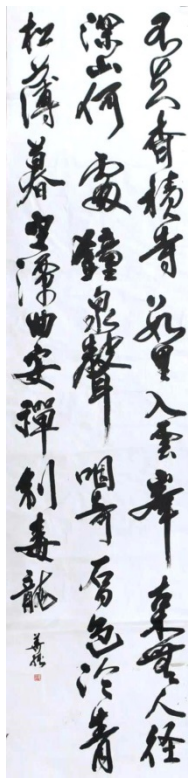
Belyaev Alexander
さん(ロシア)



江草 由香葉さん



莊 謙之さん(中国)



松山 華純さん



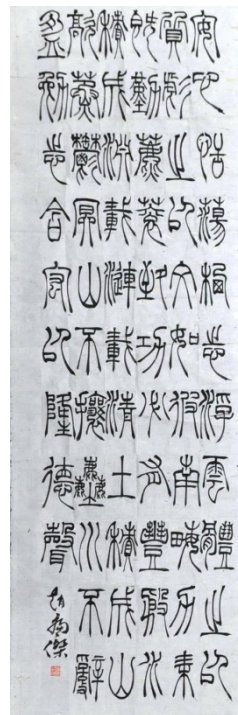
谷崎 郁香さん



曾 敏嫻さん(中国)



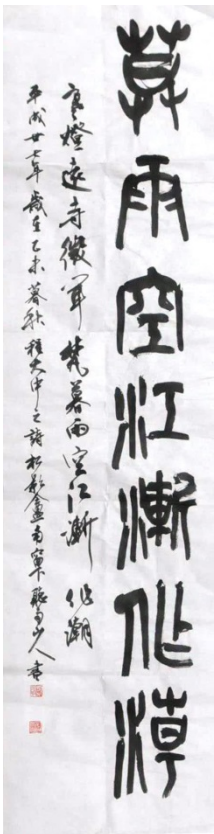
大原 幸樹さん



趙 廉杰さん(中国)



藤井 神那さん



濱田 聰雨さん



ZOPCS ÁK Ferenc Zsolt さん(ハンガリー)



森脇 啓文さん



井之上 みなみさん



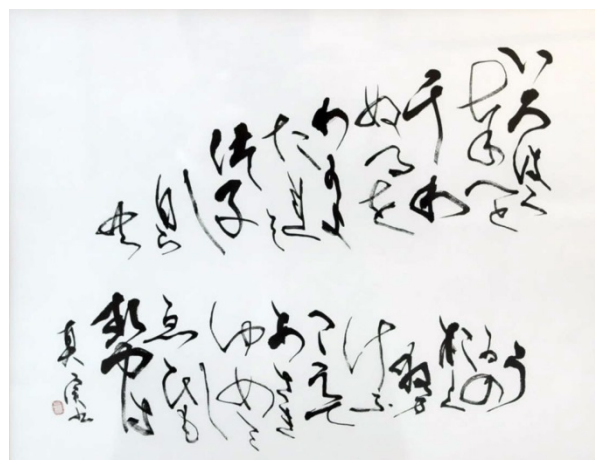
Ivan Koryakovskiy さん(オランダ)



Belyaev Alexander さん(ロシア)



沖村 桃香さん



山下 真実さん



大下 花奈さん



渡邊 佳奈子さん



松本 莉奈さん

謝 佩霖(大賞 毛筆の部 一般)

西周時代初期の金文にもとづいた「大篆」で制作しました。書作にあたっては、自然で変化に富み、時流に乗らず純正な趣を保つようにしました。しかし、金文書法の「骨」・「肉」・「血」・「気」・「神」の統合をいかに筆墨によって実現するかについては、これからも深く考えなければなりません。

山崎 由起(準大賞 硬筆の部 高校相当)

私は、古典で有名な『竹取物語』を行書で書きました。この作品の特徴であるほんわかとした感じを意識し、やわらかい線になるように書きました。字の中心のバランスがずれないように、気を付けながら書きました。『竹取物語』の話の良さを書きながら実感することができました。

山中 恭太郎(準大賞 毛筆の部 小学校相当)

「新」と「風」の中心がなかなかそろわず、一つ一つの線の長さに注意しながら書きました。「風」の字がバランスよく書けたのでよかったです。

森脇 啓文(準大賞 毛筆の部 一般)

良寛詩(「間庭百花発、余香入此堂。相對共無語、春夜夜將央。」)の書作品作成に際し、漢詩文の内容が見る方に分かりやすくする為、雰囲気大切にしながら書きました。文字の「花(イエローの花・花明かりも)」、「無(お座敷の静寂)」をイメージしながら、二つの文字にポイントを置いて書きました。

ZOPCS ÁK Ferenc Zsolt(準大賞 毛筆の部 一般)

「飛龍」。パラグライダーが趣味になっている私にとっては、「飛ぶ」という字が特に好きな字です。「龍」は日常生活ではあまり書く機会のない文字です。普段はこのような大きい筆で書かないので、一年に一回大筆を手にとって、墨につけて、白紙に触れる瞬間、筆が自由に動き出します。上から下へ、左から右へ、後は急にはねて飛んで行って次の画へ着地する……、龍筆が踊っています。

荘 謙之(準大賞 毛筆の部 一般)

本作品は中国宋代の寇準の詩です。条幅形式として、草書でまとめました。制作する際の感情を表現するとともに、詩句の感情にも近づけるよう努めました。

濱本 趣(最高賞 硬筆の部 小学校相当)

筆のように細くしたり太くしたりするところや、字のバランス、まっすぐに書くところに気をつけました。

丸 ゆあな(最高賞 毛筆の部 小学校相当)

「草」の九画目のところで、一回ひいて書くということをしきりがんばりました。いつもより画数が多かったのでむずかしかったです。

院京 雅香(最高賞 文字デザインの部)

仮名(古筆—「和泉式部集切」)文字を作ってデザインをする事をここ数年挑戦しています。漢字、仮名を読めない海外の方々に、日本の仮名美を理解し、楽しんでもらいたいという思いからです。今回は身近にある○□△という形を仮名で形づくることで、線の美、多様性、空間等を表現しました。

山下 穂花(大賞 硬筆の部 高校相当)

秋の季節を感じながら、遠くに暮らしている家族に手紙を書くように心を込めて書き上げました。長い連綿は書いたことがなく、何度も練習をしました。線の流れを意識して柔らかい線で書くことができたと思います。

千崎 遙香(大賞 毛筆の部 小学校相当)

小学校最後の書道展だったので力を入れて書きました。しっかりとした線を書くのが難しかったけれど、たくさん練習していい字が書けたと思います。

中島 綾花(大賞 毛筆の部 中学校相当)

私は、嫌なことも忘れ、心が落ち着く書道が大好きです。春から高校生ですが、これからいろいろな書体や大きな作品に挑戦することがとても楽しみです。今後も日々努力していきます。

院京 雅香(大賞 毛筆の部 一般)

作品に「日々是好日」を選びました。ニューヨークにありますが日本のレストランや茶室でも見られる言葉で、心が和みます。Every day is good Day. 海外に住む人々の願いでもあります語を、和様体を意識して力強く表現しました。

審査講評

安田女子大学主催第1回国際書道展「グローバル書道@YASUDA」の審査を終えました。応募作は、中国、米国、スイス、アイルランド、ルーマニア、オランダ、ハンガリー、ロシア、日本から640点を超える出品がありました。その表現は多岐にわたり、また楽しくもありましたが、難渋を強いられる審査となりました。最高賞、大賞、準大賞に選ばれた作品は、練習の成果がよく表れたもの、意図がよく伝わってくるもの、用具・用材の工夫などで個性的な表現になっているものでした。

小、中学生の毛筆・硬筆は、どの作品も書写の学習の成果がよく表れたものでした。このたびの練習の成果を生かして、読みやすく書きやすい書き方を身につけていってほしいと思います。高校生は、個性を發揮した作品が多く見られ、頼もしさを感じました。特別支援学校からの作品もあり、書道の分野でも秀でた才能の開花が期待できそうです。一方で、書き込みが足りないのか、全体構成に配慮してほしい作品、用具・用材に工夫が欲しいなど、もうひと工夫欲しい作品も散見されました。

一般の部では、漢字文化圏以外の国の方々からご出品いただき、素材(語)の選定を含め、書道が柔軟に、そして多様な表現性を持つものとして受け入れられていることがよく伝わってきました。また、若い方からの出品が多く、パワーをいただいたようにも思います。次回もより幅広い地域からの出品をお待ちしております。

文字デザインの部という、書の持つ新しい可能性に期待した部門へも意欲的な作品がありました。応募が少ないのが残念でした。「エア書道」という3Dを駆使した表現を開発デザインされている柳谷さんの作品は、特別賞とさせていただきます。書と身体表現との融合という新たな分野を確立させていただきます。



書表現の追究

Pursue Calligraphy

安田女子大学主催第1回国際書道展「グローバル書道@YASUDA」リーフレット

2016年3月31日 発行

編集・発行 「グローバル書道 @ YASUDA」 開催事務局

731-0153 日本国広島県広島市安佐南区安東6-13-1

安田女子大学文学部書道学科

mail : global-s@yasuda-u.ac.jp

fax : +81-82-878-7725, 082-878-7725